

# 最適な時期に供給

舗装用コンクリ

大成  
ロテック ICTで運搬管理

大成ロテックは、ICT（情報通信技術）技術を活用した舗装用コンクリートの運搬管理を展開している。スマートフォンやタブレット端末での簡易な操作

だけで、コンクリートの出荷から打設完了までの各段階の進捗よく状況を、プラントと現場双方の関係者が容易に確認できる。道路状況や作業状況を踏まえた最適なタイミングでコンクリートを搬入、打設できるため、品質向上につながる。

大成建設が開発した現場打ちコンクリートの打設管

理システム「T-CIM/Concrete」をベースに、舗装用コンクリートの品質管理に対応する内容に改良した。

生コンプラントの出荷担当者がタブレットをワンタッチし、出荷時刻を記録。受け入れ場所では、受け入れ担当者がまたはデリバリー担当者が受け入れ時の生コン車の車番や受領時刻、打設完了時刻を記録する。

インターネットに接続できる情報端末から、いつでもどこでもコンクリートの出荷状況、運搬状況、受け入れ状況、打設状況をリアルタイムに共有できるため、運搬車の配車や作業速度を最適管理でき、フレッシュなコンクリートの供給を実現する。

さらに各種品質管理試験の結果を工程ごとにウェブサーバーに保存することで、コンクリート打設日報や各種品質帳票の出力も可能となり、現場担当者の負担も軽減できる。

同システムは、大成ロテックが青森県の三沢空港で施工する駐機



出荷から打設完了までの進捗よく状況をタブレットなどで容易に確認できる